

令和6年度中予地方局予算事業成果表

1 基本事項

- (1) 事業名 林業ICT活用人材育成事業費
(2) 事業期間 令和4年度～令和6年度
(3) 所管 農林水産振興部 森林林業課
(4) 予算額 1,129千円

2 事業目的

スマート林業を推進するためには、伐採や造林の現場においても、ICTなどの高度な知識を持った林業従事者の確保・育成が重要である。

そこで、ICT技術や森林の管理に興味のある大学生等を対象に、林業バスツアーや就業説明会、インターンシップを実施することで、林業イノベーションに対応した林業経営のできる林業従事者の確保・育成を図る。

3 主な取組（何をしたか）

(1) 見て知る「まるごと林業バスツアー」の開催

大学生及び高校生を対象とした林業関連の現場（伐採現場、森林調査、木材市場、木製品販売、製材工場等）見学ツアー（図1）を通じて、林業への理解を深めた。



図1 まるごと林業バスツアー

(2) 話して聞いて知る「林業就業説明会」の開催

大学生及び高校生等を対象に、林業事業者等による就業説明会（図2）を開催し、林業の魅力を発信した。



図2 林業就業説明会

(3) 触れて体で知る「林業後継者インターンシップ」

愛媛大学の学生を対象とした最新の林業ICT技術を活用した森林資源量調査等（図3）の体験を通じて、林業イノベーションに対応した林業経営への興味付けができた。



図3 林業後継者インターンシップ

4 成果（何がどう変わったか）

- 林業関連の仕事や林業ICT技術の体験により、スマート林業への興味付けができた。
- 令和7年4月、林業事業者等へ3名が就職した。